

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化	動機(経緯)	取組み内容	成果(効果)	20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題						
<p>(1) 創業・新事業支援</p> <p>○産学官の連携強化 ・東京海洋大学との産学連携協定に基づく技術相談の推進</p>	<p>・平成17年10月、全国で始めて信用金庫と国立大学単体での産学連携協定が締結された。 この協定をもとに、地域中小企業の振興を目的とした技術相談会を開始。</p>	<p>・平成18年2月から、8月を除く毎月第2火曜日に事務局会議を定期開催し、産学連携に関する事業内容や取組み方針の確認等を行っている。 ・事務局会議開催日の午後に、技術相談会を実施。 ・その他、セミナーや講演会講師派遣、大学施設の見学会、事業者と教授陣との交流会など幅広い活動を行っている。</p>	<p>○平成19年度実績として、</p> <table border="0"> <tr> <td>・技術相談案件</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td>・東京海洋大学講師派遣</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>・技術指導による訪問</td> <td>7件</td> </tr> </table>	・技術相談案件	19件	・東京海洋大学講師派遣	4回	・技術指導による訪問	7件	<p>・平成20年度は、大学教授等が現場を訪問する『目利きサポート』事業を展開する予定。 ・東京海洋大学以外の産学官連携活動として、墨田区・江東区等と連携した活動の実施。 (1) すみだ産学官連携クラブ 当金庫・墨田区・早稲田大学・区内企業 (2) 墨田区産業振興会議 当金庫、審議委員として会議に参加。 (3) 江東区産学公検討委員会 『こうとう産学交流サロン』を 当金庫、江東中央支店4階に設置。 事務局 江東区。 以上の通り、行政では主に墨田区・江東区との連携、大学では東京海洋大学を中心に、早稲田大学等とのパイプを広げている。</p>
・技術相談案件	19件									
・東京海洋大学講師派遣	4回									
・技術指導による訪問	7件									
<p>(2) 経営改善支援</p> <p>○経営改善支援機能強化によるランクアップ先の推進</p>	<p>・平成15年度のリレーションシップバンキング機能強化計画に伴い審査部内に「企業支援担当」を設置。 以降、お客さまの課題等に対して、お客さまと共に考え、お客さまと当金庫双方の業績向上、発展・繁栄を主眼として積極的な活動を展開している。</p>	<p>○平成19年度取組みとして、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本部「企業支援担当」は経営改善対象先85先を対象に、ローンレビューを通じて経営改善計画書の取入れ、業況管理・進捗管理を行った。 ・営業店を通じて、「営業店管理先」321先を抽出、財務上の問題点・改善点等を営業店と共に協議。 ・本部・営業店が一体となり企業の経営改善の取組みを行った。 ・また、中小企業再生支援協議会、東京都中小企業振興公社等の外部機関を活用した。 	<p>○平成19年度成果として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善対象先406先(企業支援担当85先・営業店管理先321先)のうち、ランクアップ68先で、ランクアップ目標50先に対し、目標達成率136%となった。 	<p>・今後も継続的に、対象企業代表者に現状認識及び経営改善への意欲を高め、同時に金庫職員の外部研修への積極的な参加によるスキルの向上を目指し、対象企業と共に経営改善に取組んでいく。</p>						
<p>2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底</p>	<p>動機(経緯)</p>	<p>取組み内容</p>	<p>成果(効果)</p>	<p>20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題</p>						
<p>(1) 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組</p> <p>○無担保・無保証事業所ローン『さくせす行進曲』の推進</p>	<p>・審査基準を、企業信用格付およびスコアリングで明確・簡便化した融資商品の発売、推進。 平成13年『さくせす行進曲Part.1』発売開始。 平成15年5月『さくせす行進曲Part.2』発売開始。</p>	<p>・当金庫営業担当者を中心とした営業訪問活動による推進活動の実施。</p>	<p>○平成19年度活動成果として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度目標 目標件数 4,000件 目標金額 200億円 ・平成19年度実績 実行件数 5,169件 実行金額 420億円 <p>※目標達成率 件数:129% 金額:210%</p>	<p>・平成19年度実績において当初目標を上回り、地域内の中小企業支援に大きく貢献している。</p>						

3.地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	動機(経緯)	取組み内容	成果(効果)	20年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題
(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み				
○公民連携 ・ビジネスマッチングを活用した支援	・平成15年から開始した異業種交流会「フォーラム・イン・オーロラ」を継続して実施し、平成19年度第7回から名称を《ひがしんビジネスフェア》とし、開催している。	・平成19年度から《ひがしんビジネスフェア》と改称し、墨田区・江東区・江戸川区をはじめ商工会議所・法人会等の協力を得て、当金庫取引先に限定せず、広く参加企業・参加者を募る異業種交流会として、平成19年10月に実施した。 ・また、当金庫各支店単位で、「ひがしんビジネスクラブオーロラ」(平成20年3月末会員事業所1,237社)を中心としたビジネスマッチング活動を積極的に行っている。	・平成19年度成果として、平成19年度ビジネスマッチング目標 60件 平成19年度ビジネスマッチング実績 275件 目標達成率 458%	・《ひがしんビジネスフェア》は、今後も内容を吟味して取組んでいく。 ・平成20年度は、平成20年11月に「両国国技館」において開催する予定。
(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供				
○子育て支援商品の取扱いによる支援機能強化 ・ひがしんファミリーとくとく定期積金の推進	・当金庫と連携協定を締結している大阪東信用金庫からの、子育て支援商品取扱い打診に基づき、取組みを開始。	・子育て支援機能として、一般の定期積金に「子育て応援金利」を付加する。 子女1人の場合 基準金利+0.85% 子女2人の場合 基準金利+0.95% 子女3人の場合 基準金利+1.05% 契約金額は、50万円コース、100万円コース。 また、必要ときにローンが利用できる『あしすとローン』機能を付加させて利便性を向上させている。 対象は、定期積金契約時に満18歳以下の子女をお持ちのお客さま。	・平成19年度成果として、平成19年度目標 50億円(契約額) 平成19年度実績 95億円(契約額) 目標達成率 190%	・地域からは非常に好評な商品であり、平成20年度も引き続き取り扱っていく。
○教育事業を通じて人材育成を図る。 ・アカデミー「ひがしん塾」の開校	・教育事業を通じて、当金庫営業エリアの企業経営者の支援および当金庫職員の人材育成を行い、地域との共存共栄を図ることを目的としている。	・アカデミー「ひがしん塾」内に、若手経営者(事業承継者)を育成する「ひがしん経営塾」を設置した。	・平成19年4月26日にアカデミー「ひがしん塾」を開校。 平成19年6月に第1期「ひがしん経営塾」を開講し、同年11月まで5回の講習を実施し、塾生51名が修了した。 若手経営者(事業承継者)育成に一定の成果を得た。	・「ひがしん経営塾」の継続開催の実施 平成20年4月15日から、第2期「ひがしん経営塾」を、塾生62名にて開講する。

地域密着型金融に係る主要計数等の実績(平成19年4月～平成20年3月)

主要計数等	実績	
経営改善支援取組み率 $\frac{\text{経営改善支援取組み先数(正常先を除く)}}{\text{期初債務者数(正常先を除く)}}$	8.1%	(注1) 率は、小数点第2位を四捨五入のうえ表示してあります。
再生計画策定率 $\frac{\text{再生計画策定先数(正常先を除く)}}{\text{経営改善支援取組み先数(正常先を除く)}}$	21.4%	(注2) 再生計画策定先は、当金庫独自の再生計画策定先を含んでいます。
ランクアップ率 $\frac{\text{ランクアップ先数(正常先を除く)}}{\text{経営改善支援取組み先数(正常先を除く)}}$	16.7%	(注3) 創業・新事業支援融資の実績は、「信用保証協会付創業融資」の実績です。
創業・新事業支援融資実績 [件数・金額]	[件数] 131件 [金額] 823百万円	(注4) 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績は、無担保・無保証事業所ローン「さくせず行進曲」の実績です。
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績 [件数・金額]	[件数] 5,169件 [金額] 420億円	